

岩手県高齢者総合支援センターだより

令和2年12月10日 vol.79
公益財団法人いきいき岩手支援財団
TEL:019-625-7490 FAX:019-625-7494



日ごとに寒さがつってまいりますが、お元気で過ごしてはいかがでしょうか。

今年も、新型コロナウイルス感染症予防対策と業務の対応に苦悩の日々が続いたことと存じます。新型コロナウイルス感染症を取り巻く状況は厳しくなる一方と見られ、併せてインフルエンザも流行してきます。これから先も続く予防を、日常生活の中で習慣として取り入れ、3密の回避、マスクの着用、手洗いうがい、アルコール消毒などを徹底し続けていきましょう。

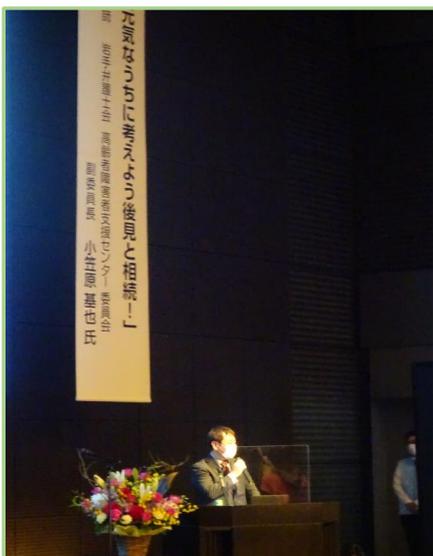
センターだよりvol.79では、セミナー・新規研修の報告、今後の研修予定、福祉用具の見学会報告等をお伝えいたします。

令和2年度 岩手県高齢者権利擁護セミナー 開催報告



超高齢社会にあって、いかなる状況でも人権や財産等の権利が守られ、自分の生き方を自分で選択し、心豊かに生きていくことが誰しもの願いです。

高齢者が要介護状態や認知症になっても、虐待や権利侵害を受けることなく、安心して生活ができる地域社会の実現に向け本セミナーを開催しました。



講演Ⅰでは、岩手弁護士会 小笠原 基也氏から「元気なうちに考えよう!後見と相続」と題し、相続で、問題にならないために遺言の残し方、成年後見制度などについてお話をうかがいました。



コロナ禍の中、多数の方にご参加いただきました。
ありがとうございました。



講演Ⅱでは、IBCアナウンス学院院長 河辺 邦博氏から「さあ、我々の時代が来た!~じいばあの知恵で世界を変えよう~」と題し、高齢者の知恵についてお話がありました。「心で聴く大切さ」心に残ることばでした。



今年度の新規研修の報告

10月19日(月)・10月22日(木)

岩手県生活支援コーディネーター現地研修

会場：くろいわ産直売所 黒岩わくわく夢工房

内容：「あすの黒岩を築く会の助け合い活動の取り組みについて
～無償輸送支援・高齢者向けサロン(居場所づくり)等～

講師：特定非営利活動法人 あすの黒岩を築く会

事務局長 小田島 光安 氏

※地域を想う熱い気持ちや無償輸送支援・サロン活動についての説明。

情報交換会：「北上市の生活支援体制の状況について」

北上市保健福祉部長寿介護課包括支援係 係長 高橋 直子 氏

※北上市の生活支援体制についての紹介。

*担当者からのコメント

参加者の皆様からは、実際に現地に赴き、直接担い手の方からお話を伺え、大変参考になったとの声が多くありました。

多くの市町村の方に参加頂きまして、ありがとうございました。



これからの研修

今後も感染症対策を講じ研修を計画しています。各関係機関には、改めてご案内をしますので、参加をお願いします。

- 令和2年度岩手県権利擁護推進員養成研修第3回(12月25日)・第4回(令和3年1月19日)
- 令和2年度岩手県認知症セミナー(未定)
- 地域包括支援センター等支援研修 地域包括ケア研修(調整中)
- (新規事業)認知症・介護予防多職種連携研修 認知症・介護予防連携研修(調整中)

福祉用具見学会

10月28日

介護労働安定センター講習受講者の皆さん
(社会人)

新たな挑戦に学ぶ意欲を感じました。

介護ロボットコーナー



福祉用具コーナー



コロナ禍の中、皆さん
福祉用具の見学を
無事行うことができました!



11月10日

岩手リハビリテーション学院 作業療学科3年生の皆さん
(学生)

高齢者疑似体験の感想

- 視野や聴覚が制限され、見守り、手助けがあると良いとかなじた。
- 相手の側に立つ重要性を理解出来ました。
- 少しの動作でもかなり疲労があって、本当に大変だったんだなあと思いました。
- 普段、客観的に見て想像することしかできないが、主観的に不安感や焦りを感じる事ができた。

など

福祉用具コーナー



高齢者疑似体験



福祉用具コーナー



Chapit

介護ロボットについて、授業
で習いたてとのこと、とても感
心をもっていました。



介護ロボットコーナー

介護ロボットの開発・実証・普及のプラットフォーム 構築事業が始まりました。

岩手県高齢者総合支援センターでは、介護ロボットに関わる相談受付、介護ロボットの紹介・試用貸出、介護ロボットの体験展示・効果的な活用方法の研修会など、介護現場（ニーズ）・開発企業（シーズ）の一元的な相談窓口を開設しました。

相談窓口の取組をご紹介します

各種相談への対応

介護ロボットの導入方法や活用方法に関する、介護現場からの相談や研修開発など開発企業からの相談に対応します。

介護ロボットを活用した介護現場の業務改善方法の紹介、導入事例、介護ロボットの製品情報や補助金・基金の紹介等を行います。

介護ロボットの試用貸出

介護ロボットを試しに使ってみたいという介護現場から、介護ロボットの試用貸出依頼を受け付け、試用貸出企業へ取り次ぎを行います。

体験展示

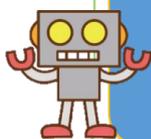
現場での活用をイメージできる場として、介護ロボットに触れ、体験することが出来る展示場を用意しています。

研修会の開催

介護ロボットの効果的な導入・活用に向け、地域における介護ロボットの活用事例や介護現場での生産性向上方法を紹介するプログラムを盛り込んだ研修会を開催します。

相談窓口へお越しの際は、電話やメール等で事前に予約を行っていただくとスムーズにご案内できます。事前予約がなく、直接来訪された方へも相談対応は可能です。

介護ロボット相談担当：玉山、剣持



お問い合わせ

(公財)いきいき岩手支援財団
岩手県高齢者総合支援センター

〒020-0015盛岡市本町通3丁目19-1

岩手県福祉総合相談センター3階

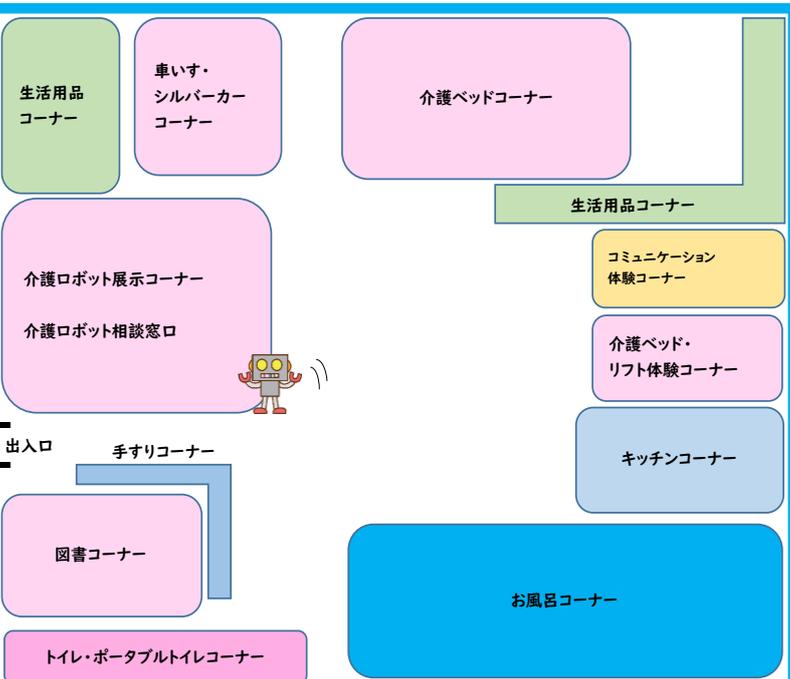
電話019-625-7490

URL : <http://www.silverz.or.jp/ikrobo/>

ケアプラザいわてのお知らせ

福祉用具・介護ロボットが展示されており、
誰でも自由に見学・学べる展示室です。
平日9:00~17:00

見取り図



随時、見学会を受け付けております。

介護ロボット展示品一覧

移動支援	ロボットアシストウォーカーRT.2
移乗支援	ロボヘルパーSASUKE
排泄支援	トイレでふんばる君
排泄支援	ラップボン・エール2
排泄支援	ラップボン・エブリ
見守り	シルエット見守りセンサ
コミュニケーション	Chapit(チャピット)

福祉用具・介護ロボットのこと
なんでもご相談ください。



お問い合わせ

岩手県高齢者総合支援センター
〒020-0015盛岡市本町通3丁目19-1
TEL:019-625-7490
FAX:019-625-7494

相談事業

権利擁護相談

岩手県高齢者総合支援センター
TEL 019-625-7490
FAX 019-625-7494

随時相談できます

定例相談

相談担当者	月	日	時間
弁護士・社会福祉士	12月	16日(水)	14:00 ~ 17:00
	1月	20日(水)	
	2月	17日(水)	
	3月	17日(水)	

弁護士や社会福祉士による、権利擁護相談を実施しています。

- 虐待について、適切な支援の方策を助言してほしい。
 - 業務に就いたばかりなので、制度など専門家に教えてもらいたい。
 - 対応が適切だったか・・・事例検討したい。
 - その他いろいろ。
- 何回でも無料です。

一般相談

総合相談

シルバー110番
フリーダイヤル
TEL 0120-84-8584

お気軽にお電話ください

体制	日程
岩手県高齢者総合支援センター職員	月曜日～金曜日 9:00～17:00
	高齢者やその家族の抱える心配や悩みごとへの傾聴、助言、情報提供を行うなど相談者に総合的に対応します。

○相談は無料。

専門相談 予約制

体制	12月	1月	2月	3月
法律相談(弁護士) 9:00～12:00	4日(金)	8日(金)	5日(金)	5日(金)
	18日(金)	22日(金)	19日(金)	19日(金)
法律相談(司法書士) 9:00～12:00	11日(金)	15日(金)	12日(金)	12日(金)
	財産・金銭・相続等専門性の高い相談に対し、関係団体と連携を図り対応します。			

体制	12月	1月	2月	3月
認知症相談 13:30～16:30	2日(水)	6日(水)	3日(水)	3日(水)
	23日(水)	27日(水)	24日(水)	24日(水)
認知症介護経験者等	当事者や家族等への支援等を認知症の人と家族の会県支部や県認知症疾患医療センターと連携を図り対応します。			

いわて認知症電話相談

フリーダイヤル
TEL 0120-300-340

体制	日程
認知症介護経験者等	月曜日～金曜日 9:00～17:00
	認知症に関わる全ての相談に対し、今後の備えや予防、対応について関係機関と連携を図り対応します。

お知らせコーナー

11月末で退職した田村相談員に代わりまして、センターの新しい職員を紹介いたします。

支援相談員 **日蔭 紗貴**です。

- 主な担当業務は、高齢者総合相談、認知症サポーター。
- メッセージ
「信頼感を与えられるような相談員になれるよう頑張ります。」

皆さん、どうぞよろしくお願ひいたします。



年末年始の感染症予防しっかりね!

